
Loves you

cat

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

L o v e s y o u

【Nコード】

N 8 9 3 1 I

【作者名】

c a t

【あらすじ】

中学2年生の女の子の恋物語。
恋に決着はつくのか!?

L o v e s y o u

好きなんだ。貴方のコトが。
ちよつと前から・・・。

ううん。

ホントは、たぶんずっと前から・・・。

貴方は私のコト好きですか？

期待しちやっても・・・いい??

大切な過去

中一の一年間。

私はまだ貴方のコト好きじゃなかった。

でも、何で気づかなかったんだろう。

あの時から、少しずつ私の気持ちは・・・。

・飯ごうすいさん・

「ちょっと！！ちゃんと持って帰ってやあ！」

「えー。めんどいしい。」

沙優と竜也は学校で言い合いをしていた。

沙優は両手にカレーの材料の入った袋を持っている。

「女の子にこんなに持たせて自分は手ぶらなんて最ってー！」

「分かった！分かった！じゃあ、しゃーなしでリンゴ持って帰ったる！！」

「リンゴだけえ！？ふざけないでよー！！」

「ええー。イヤやあ」

「もオー！！らちあかない。家まで来てや、すぐそこやから。食材くさっちゃうし」

沙優はホントにすぐ近くにあるマンションを指した。

「おれ部活「いかないっての？いい根性してんじやん。格悟はできてるんやんな？」

指をパキパキ鳴らしながら竜也のせりふをさえぎった。

「・・・行きます。」

「よろしい」

でも、やっぱり2人じゃ変に思われるかな。

沙優はそう思いながら竜也と校門を出ようとした。

その時。

「沙優　！！」

部活で知りあって友達になった由納だ。

「ちょうどよかった！由納！！追ってきてくれへん？」

沙優は由納の腕をとって竜也と自分の家に向かった。

「さーてとっ！！まずはなま物を冷蔵庫に入れないと。まさあ！出てきてえ」

沙優は弟を呼んで生ものを運ばせた。

そして、約30分間沙優と竜也の言い合いはつづいた。

結局、竜也はリングしか持って帰らなかった。

そこから、この2人の関係は深まっていった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8931i/>

Loves you

2011年10月6日07時46分発行